

Title	『史学』第七四巻総目次
Sub Title	
Author	
Publisher	三田史学会
Publication year	2006
Jtitle	史学 (The historical science). Vol.74, No.4 (2006. 3) ,p.155(475)- 157(477)
JaLC DOI	
Abstract	
Notes	
Genre	
URL	<a href="https://koara.lib.keio.ac.jp/xoonips/modules/xoonips/detail.php?koara_id=AN00100104-20060300-0155">https://koara.lib.keio.ac.jp/xoonips/modules/xoonips/detail.php?koara_id=AN00100104-20060300-0155</a>

慶應義塾大学学術情報リポジトリ(KOARA)に掲載されているコンテンツの著作権は、それぞれの著作者、学会または出版社/発行者に帰属し、その権利は著作権法によって保護されています。引用にあたっては、著作権法を遵守してご利用ください。

The copyrights of content available on the KeiO Associated Repository of Academic resources (KOARA) belong to the respective authors, academic societies, or publishers/issuers, and these rights are protected by the Japanese Copyright Act. When quoting the content, please follow the Japanese copyright act.

# 『史学』第七四卷総目次

## 論文

群馬県佐波郡玉村町下茂木オトカ塚古墳の出土遺物

および関係文書について

穴沢 咏光 (一)

縄文時代における共同体成立と変化の主要因 (予察)

塚原 正典 (三九)

百万塔墨書銘に見える暦日の問題

— 神護景雲二年三月は大か小か —

湯浅 吉美 (五七)

メフメット・エミーン・レススールザーデ

— ある民族主義者の生涯と著作 —

石原 賢一 (七七)

清代台湾移住民社会の「客」と「土著」

林 淑美 (一〇三)

チャールズ・ナイトと『ペニーマガジン』

— 十九世紀前半英国の出版文化 —

伊東 剛史 (一三二)

ヘーゲルとプロイセン

— 教会改革史の視点から見た国家論の位相 —

守屋 徹 (一六一)

「歴史学の実験室 (Laboratory of history)」

— ロンドン大学歴史学研究所の軌跡 —

仲丸 英起 (一七九)

八世紀の宮都造営

—唐制との比較を通じて—

十川 陽一 (二二七)

『日本靈異記』上卷第五の史的再検討

—宇治大伴連氏の「本記」作成と大伴宿禰氏—

藤本 誠 (二三九)

主婦と職業婦人のあいだ

—兩大戰間期中国における都市中間層の形成—

岩間 一弘 (二七七)

レスールザーデとイラン立憲革命

石原 賢一 (三一九)

古典時代のキンネレット湖における湖上輸送

—琵琶湖研究の成果を参考に—

牧野 久美 (三五二)

公式令符式条の改訂とその意義

加藤 麻子 (三二二)

中世後期の説教における *Curiositas* の重要性

赤江 雄一 (三四一)

エリザベス治世期における下院議席の創設 (上)

仲丸 英起 (三七三)

研究ノート

孟二寛とその後裔

可児 弘明 (四一七)

研究余滴

伝説と史実

坂口 昂吉 (三八三)

三つの指輪

坂口 昂吉 (四二九)

鈴木公雄名誉教授追悼記念講演会講演録

鈴木公雄名誉教授著作目録

(四三三)

彙報

(一九九)(三一七)

第七四卷総目次

(四七五)

『史学』第七四卷総目次

一五七(四七七)